

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 韓国株式オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限（2006年1月31日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主に韓国の金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダーズ・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト [エクイティ]」の韓国ウォン建て受益証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（10月31日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

第11期（決算日 2016年10月31日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング韓国株式オープン」は、2016年10月31日に決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 込		投資信託証券 組入比率	純資産額 総額
		分配金	期中 騰落率		
7期 (2012年10月31日)	円 8,264	円 0	% △ 1.8	% 96.5	百万円 1,053
8期 (2013年10月31日)	10,186	1,000	35.4	93.3	605
9期 (2014年10月31日)	11,753	1,000	25.2	85.6	550
10期 (2015年11月2日)	12,580	0	7.0	92.6	391
11期 (2016年10月31日)	9,864	0	△21.6	91.6	283

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

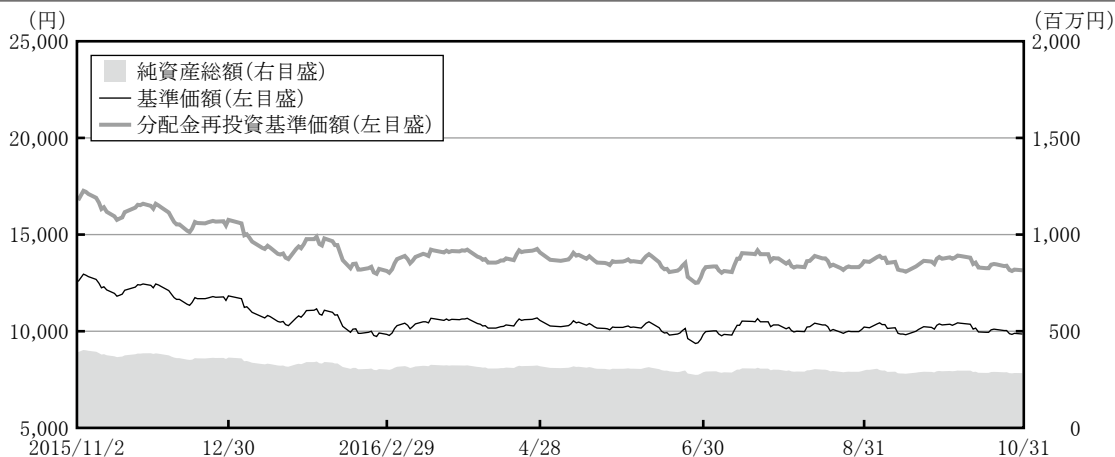
年 月 日	基準価額	騰 落 率	
		投資信託証券 組入比率	
(期 首) 2015年11月2日	円 12,580	% —	% 92.6
11月末	12,372	△ 1.7	92.4
12月末	11,824	△ 6.0	93.5
2016年1月末	11,073	△12.0	93.3
2月末	9,837	△21.8	92.2
3月末	10,667	△15.2	94.0
4月末	10,560	△16.1	91.4
5月末	10,229	△18.7	91.9
6月末	9,847	△21.7	91.0
7月末	10,323	△17.9	91.8
8月末	10,222	△18.7	85.9
9月末	10,320	△18.0	92.9
(期 末) 2016年10月31日	9,864	△21.6	91.6

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

運用経過

基準価額等の推移について(第11期:2015年11月3日から2016年10月31日まで)



第11期首	12,580円
第11期末	9,864円(既払分配金0円)
騰落率	△21.6%(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

期首から2016年2月中旬まで、原油価格の下落や中国株安などを背景に韓国株式市場は軟調となり、為替市場でもウォン安円高が進行したことで基準価額は下落しました。その後は原油価格の回復や米国の利上げペース鈍化の見通しを受けて株式市場は反発に転じ、基準価額も若干持ち直す局面もありましたが、期末までほぼ横ばいで推移し、期首比では下落して期末を迎えました。

投資環境について

○海外株式市況

期首から2016年2月中旬までの韓国株式市場は、原油価格の下落や中国の景気減速懸念による世界的な株安を背景に軟調な展開が続きました。2月中旬以降は原油価格の回復や米国の利上げペースの鈍化見通しから株式市場は反発に転じました。6月に行われた英国のEU離脱の賛否を問う国民投票において離脱派が勝利したことで世界経済への不透明感が高まり株式市場は下落する局面もありましたが、米国の利上げ観測の後退や資源価格が安定的に推移したことなどを受けて堅調に推移しました。その後、北朝鮮による核実験実施やサムスン電子のリコール発表が嫌気される場面もありましたが、株式市場は期末まで概ね横ばいで推移しました。

○為替市況

韓国ウォンは、2016年2月中旬までは原油価格の下落や中国の景気不安などを背景に対円、対米ドルともに下落しました。その後、韓国ウォンは持ち直す場面も見られましたが、6月の英国国民投票を前に再度下落に転じ、7月以降は米国の利上げペースの鈍化見通しから対米ドルで堅調に推移した一方、対円では日銀が追加金融緩和を見送ったことなどを受けて円高が進行し、期末まで軟調な推移が続きました。

○国内債券市況

2016年1月末の日銀によるマイナス金利導入後、日銀の長期国債買い入れによる需給逼迫化を背景に日本国債市場は7月末にかけて底堅い展開(利回りは低下)となりました。しかし、7月末の日銀の金融政策決定会合で追加金融緩和が見送られ、さらにこれまでの金融緩和政策を総括的に検証するとの決定を受けて、国債買い入れ減額への警戒感から債券価格は大幅に下落(利回りは急上昇)しました。9月、日銀は金融緩和のための新しい枠組みとして「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の導入を決定したことから市場に安心が広がり、期末まで狭いレンジでの推移となりました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダース・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト[エクイティ](以下「インダストリー・リーダース・セキュリティーズ[エクイティ]」)ということがあります。)の組入比率を高位に保つよう運用しました。

○インダストリー・リーダース・セキュリティーズ[エクイティ]

韓国株式を主要投資対象とし、割安と考える銘柄に分散投資を行い、リスクの低減を図りつつベンチマークである韓国総合株価指数(KOSPI)を上回るリターンを獲得を目指して運用を行いました。

当期はインターネット株、物流株の保有や自動車、電機部品セクターにおける銘柄選択がプラス要因となった一方、化学、建設、証券セクターにおける銘柄選択がマイナスに作用しました。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるBofAメリルリンチ国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。期首から7月末まで金利が低下傾向(債券価格は上昇)となったことから、プラスのリターンとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (1万口当たり、税引前)

項目	第11期	
	2015年11月3日 ～2016年10月31日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		—
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		9,602

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)一印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

○当ファンド

主要な投資対象の一つであるインダストリー・リーダース・セキュリティーズ[エクイティ]の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○インダストリー・リーダース・セキュリティーズ[エクイティ]

韓国株式市場は主要先進国の金融政策や原油価格の動向といった外部要因に加えて、韓国の政治スキャンダルなど国内要因により変動が大きくなることが想定されます。また、通貨ウォン高や商品価格反発の影響により、国内企業の業績動向は2016年上期と比べて鈍化する恐れがあり、状況を注視する必要があります。構造的な成長トレンドにある銘柄を中心に投資する戦略を維持していますが、長期的な企業価値の水準と比較して株価が大幅に落ち込んでいる銘柄にも注目しています。

○イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)

日本国債はやや買われすぎの状況であり、長期的には米国債に追随して利回りが上昇するとみています。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるBofA Merrill Lynch 国債インデックス(1-10年債)を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2015/11/3 ～2016/10/31		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	117円	1.101%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,661円です。
（投信会社）	（ 34）	（0.317）	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（販売会社）	（ 80）	（0.752）	
（受託会社）	（ 3）	（0.032）	
(b) 有価証券取引税	2	0.020	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（投資信託証券）	（ 2）	（0.020）	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用	23	0.219	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 12）	（0.108）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（ 3）	（0.024）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	（ 9）	（0.086）	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（その他）	（ 0）	（0.001）	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	142	1.340	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千韓国ウォン	千口	千韓国ウォン
外国	韓国ウォン建 韓国	イーストスプリング・インベストメンツ・ インダストリー・リーダーズ・ セキュリティーズ・インベストメント・ トラスト [エ ク イ テ ィ]	404,357	350,000	680,873	601,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2015年11月3日から2016年10月31日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年10月31日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	568	568	623	0.2
合 計	568	568	623	0.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	前期末	当 期 末			比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千韓国ウォン	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダー ス・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト [エクイティ]	3,571,065	3,294,550	2,831,797	259,109	91.3
合 計	3,571,065	3,294,550	2,831,797	259,109	91.3

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	259,732	90.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,921	9.1
投 資 信 託 財 産 総 額	285,653	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(259,299千円)の投資信託財産総額(285,653千円)に対する比率は90.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年10月31日における邦貨換算レートは、100韓国ウォン=9.15円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年10月31日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	285,653,685円
コール・ローン等	25,920,964
投資信託受益証券(評価額)	259,732,721
(B) 負 債	1,977,954
未 払 解 約 金	188,007
未 払 信 託 報 酬	1,634,541
未 払 利 息	60
そ の 他 未 払 費 用	155,346
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	283,675,731
元 本	287,575,924
次 期 繰 越 損 益 金	△ 3,900,193
(D) 受 益 権 総 口 数	287,575,924口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,864円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 311,605,747円
 期中追加設定元本額 25,044,753円
 期中一部解約元本額 49,074,576円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2015年11月3日 至2016年10月31日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 7,379円
受 取 利 息	2,415
支 払 利 息	△ 9,794
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 69,629,867
売 買 益	3,237,799
売 買 損	△ 72,867,666
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,204,772
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 73,842,018
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	52,093,382
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	17,848,443
(配 当 等 相 当 額)	(190,142,530)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△172,294,087)
(G) 計 (D+E+F)	△ 3,900,193
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 3,900,193
追 加 信 託 差 損 益 金	17,848,443
(配 当 等 相 当 額)	(190,142,530)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△172,294,087)
分 配 準 備 積 立 金	85,996,527
繰 越 損 益 金	△107,745,163

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(190,142,530円)および分配準備積立金(85,996,527円)より、分配対象収益は276,139,057円(10,000口当たり9,602円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出下さい。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダーズ・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト [エクイティ]	
形態	韓国籍外国投資信託／オープン・エンド型	
表示通貨	韓国ウォン	
運用の基本方針	韓国株式を主要投資対象とし、割安な銘柄に分散投資することで、リスク調整後のリターンが継続的にベンチマークを上回ることを目的とした運用を行います。	
主な投資対象	韓国の金融商品取引所に上場されている株式	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以上とします。 ・債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の35%以下とします。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。（当該株式の時価総額の比率が市場時価総額の10%を超える場合を除きます。） ・投資信託証券への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。（上場されている投資信託を除きます。） 	
ベンチマーク	韓国総合株価指数（KOSPI）	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・アセット・マネジメント・コリア・カンパニー・リミテッド
	受託会社	National Agricultural Cooperative Federation
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.325%	
その他の費用・手数料	組入価証券の売買時に発生する売買委託手数料等および監査費用等がかかります。	
設定日	2002年4月18日	
決算日	毎年4月17日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	BofAメリルリンチ国債インデックス（1－10年債）※	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。

「イーストスプリング韓国株式オープン」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダーズ・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト [エクイティ]」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2016年4月17日を基準日とする財務諸表（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

イーストスプリング・インベストメンツ・インダストリー・リーダーズ・セキュリティーズ・インベストメント・トラスト [エクイティ] の内容

財務状態表

第14期：2016年4月17日現在

第13期：2015年4月17日現在

(単位：韓国ウォン)

科 目	第14 (当) 期	第13 (前) 期
	金 額	金 額
資産		
Ⅰ. 運用資産	(21,559,583,158)	(59,047,586,783)
1. 現金及び預金	116,121,758	442,963,833
(1) 現金及び現金性資産	116,121,758	442,963,833
2. 有価証券	21,443,461,400	58,604,622,950
(1) 株式 (注釈)	21,443,461,400	58,604,622,950
Ⅱ. その他の資産	(220,593,522)	(4,403,949,273)
1. 有価証券売却未収入金	169,701,023	4,376,091,148
2. 未収利息	76,796	1,837,034
3. 未収配当金	50,815,703	26,021,091
資産合計	21,780,176,680	63,451,536,056
負債		
Ⅰ. その他負債	(169,802,227)	(15,217,557,664)
1. 未払分配金	—	11,176,182,851
2. 有価証券買付未払金	109,942,672	591,320,364
3. 未払解約金	30,707,339	3,404,880,569
4. 未払手数料	29,123,316	42,914,960
5. その他未払金	28,900	2,258,920
負債合計	169,802,227	15,217,557,664
純資産		
Ⅰ. 元本	24,996,365,482	48,233,978,392
(総口数： 当期：24,996,365,482口 前期：48,233,978,392口)		
Ⅱ. 欠損金	(3,385,991,029)	—
(1,000口当たり 基準価格： 当期：Class C-F 866.46ウォン 前期：Class C-F 1,000.00ウォン)		
純資産合計	21,610,374,453	48,233,978,392
負債及び純資産合計	21,780,176,680	63,451,536,056

別添の注釈は本財務諸表の一部です。

損益計算書

第14期：2015年4月18日から2016年4月17日まで

第13期：2014年4月18日から2015年4月17日まで

(単位：韓国ウォン)

科 目	第14 (当) 期	第13 (前) 期
	金 額	金 額
I. 運用収益	(2,152,658,814)	9,290,815,911
1. 投資収益	(277,389,823)	(349,047,521)
(1) 利息	5,137,513	21,489,087
(2) 配当金	271,427,283	327,546,713
(3) その他収益	825,027	11,721
2. 売買益及び評価益	(4,909,401,094)	(13,438,201,349)
(1) 有価証券売買益	4,400,014,528	7,099,794,687
(2) 有価証券評価益 (注釈)	509,386,566	6,338,406,662
3. 売買損及び評価損	(7,339,449,731)	(4,496,432,959)
(1) 有価証券売買損	5,129,861,620	3,885,652,122
(2) 有価証券評価損 (注釈)	2,209,588,111	610,780,837
II. 運用費用	165,134,717	195,919,997
1. 運用手数料	84,278,898	98,167,872
2. 販売手数料	64,807,065	76,878,598
3. 受託手数料	10,113,464	11,780,140
4. 事務受託手数料	5,056,730	5,890,067
5. その他費用	878,560	3,203,320
III. 当期純利益 (損失)	(2,317,793,531)	9,094,895,914
1,000口当たり当期純利益 (損失)	(65.74)	249.45

別添の注釈は本財務諸表の一部です。

注釈

有価証券明細表

2016年4月17日現在、有価証券の内容は、次のとおりです。

(単位：韓国ウォン)

名称	数量	取得原価	帳簿価額 (=公正価値)
有価証券市場			
Samsung Electronics	2,144	2,759,771,619	2,787,200,000
Korea Zinc	3,745	1,749,171,119	1,870,627,500
AmorePacific	4,324	1,626,384,257	1,733,924,000
AmorePacific Group	9,596	1,501,189,221	1,458,592,000
Hanssem	6,334	1,575,990,673	1,292,136,000
Hana Tour	12,690	1,527,336,159	1,148,445,000
CJ	5,470	1,247,566,015	1,104,940,000
NAVER Corp	1,636	1,015,489,578	1,101,028,000
SI Corporation	9,788	857,255,247	900,496,000
Korea Aerospace Industries	12,394	922,532,730	847,749,600
CJ Korea Express	4,251	798,251,832	799,188,000
Hotel Shilla	11,258	1,100,956,510	777,927,800
LG Hausys	5,086	826,779,621	709,497,000
Korea Investment Holdings	14,079	877,349,463	634,962,900
Shinsegae International	6,220	756,569,311	463,390,000
Hyundai Motors	2,666	407,896,545	403,899,000
Nongshim	1,052	438,073,778	400,812,000
Hanhwa Techwin	7,418	270,682,044	310,072,400
Hyundai Mobis	1,138	275,932,071	274,258,000
CJ CheilJedang Corp	714	291,530,905	258,111,000
Korea Electric Power Corporation	3,907	201,125,860	230,903,700
Samsung Fire & Marine Insurance	693	208,003,245	207,207,000
Shinhan Financial Group	4,739	202,566,320	197,853,250
LG Chem	476	135,414,630	159,460,000
NCSOFT	611	140,516,756	148,778,500
Hyundai Motors - pref	1,387	154,238,921	140,780,500
Yuhan Corporation	385	98,749,297	119,735,000
Grand Korea Leisure	4,343	147,880,680	115,958,100
Hyundai Glovis	500	104,333,882	92,500,000
Kiwoom Securities	1,307	91,598,023	83,778,700
LIG Nex 1	780	83,561,117	79,560,000
Samsung C&T Corporation	433	65,930,140	61,702,500
Hanmi Pharm.	49	31,495,837	32,095,000
SK Hynix	791	32,994,239	21,871,150
Korea Plant Service & Engineering	287	21,092,967	20,003,900
Hyundai Engineering & Construction	55	2,018,958	2,205,500
有価証券市場 合計	142,746	22,548,229,570	20,991,649,000
コスダック市場			
CJ E&M	4,919	401,884,211	324,162,100
Paradise	6,459	155,472,093	105,281,700
HIZEAERO	2,193	38,077,071	22,368,600
コスダック市場 合計	13,571	595,433,375	451,812,400
合計	156,317	23,143,662,945	21,443,461,400

「イーストスプリング韓国株式オープン」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 分 配	込 金	期 騰 落	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率	純 資 産 額
					中 率	中 率		
	円	円		%	(1-10年債) (ベンチマーク)	%	%	百万円
10期 (2012年 2月27日)	10,571	0		2.0	280.375	2.0	99.6	3,025
11期 (2013年 2月25日)	10,721	0		1.4	284.628	1.5	99.3	2,878
12期 (2014年 2月25日)	10,769	0		0.4	286.542	0.7	99.1	1,394
13期 (2015年 2月25日)	10,850	0		0.8	289.835	1.1	94.0	1,085
14期 (2016年 2月25日)	10,996	0		1.3	295.027	1.8	99.1	1,094

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) バンクオブアメリカ・メリルリンチは、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスを何ら変更することなく使用することを許諾しており、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスに関し何らの表明をするものではなく、バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスまたはそれに含まれ、関連しもしくは得られるデータの適合性、内容、正確性、適時性および完全性について保証するものではありません。また、バンクオブアメリカ・メリルリンチはイーストスプリング・インベストメンツ株式会社によるバンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスの使用に関し一切の責任を負うものではなく、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社またはその商品またはサービスについて何らの支持、是認または推奨をするものではありません。(バンクオブアメリカ・メリルリンチのインデックスについては、以下同じ。)

当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	BofAメリルリンチ国債インデックス (1-10年債) (ベンチマーク)		債 券 組 入 比 率
			(1-10年債) (ベンチマーク)	騰 落 率	
(期 首)	円	%	(1-10年債) (ベンチマーク)	%	%
2015年 2月25日	10,850	—	289.835	—	94.0
2月末	10,854	0.0	289.953	0.0	94.0
3月末	10,830	△0.2	289.355	△0.2	99.1
4月末	10,851	0.0	290.115	0.1	99.3
5月末	10,836	△0.1	289.786	△0.0	99.2
6月末	10,823	△0.2	289.461	△0.1	99.1
7月末	10,835	△0.1	289.872	0.0	99.0
8月末	10,845	△0.0	290.201	0.1	98.9
9月末	10,856	0.1	290.620	0.3	98.8
10月末	10,866	0.1	291.017	0.4	98.7
11月末	10,865	0.1	291.041	0.4	98.6
12月末	10,873	0.2	291.456	0.6	98.5
2016年 1月末	10,926	0.7	292.990	1.1	99.7
(期 末)					
2016年 2月25日	10,996	1.3	295.027	1.8	99.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2015/2/26 ～2016/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.216%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,855円です。
(投信会社)	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	4	0.040	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(4)	(0.040)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	27	0.256	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買及び取引の状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	債 証 券	千円 184,007	千円 119,566

(注1) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況

(2015年2月26日から2016年2月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2016年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以下 組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2
合 計	997,000	1,085,114	99.1	—	36.8	43.2	19.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第277回 利付国債（10年）	1.6	37,000	37,035	2016/03/20
	第280回 利付国債（10年）	1.9	40,000	40,256	2016/06/20
	第284回 利付国債（10年）	1.7	50,000	50,769	2016/12/20
	第285回 利付国債（10年）	1.7	80,000	81,610	2017/03/20
	第295回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,203	2018/06/20
	第298回 利付国債（10年）	1.3	50,000	52,154	2018/12/20
	第300回 利付国債（10年）	1.5	30,000	31,591	2019/03/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	25,000	26,436	2019/06/20
	第303回 利付国債（10年）	1.4	30,000	31,737	2019/09/20
	第305回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,407	2019/12/20
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	21,316	2020/03/20
	第307回 利付国債（10年）	1.3	35,000	37,161	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	26,380	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	52,300	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,914	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	21,501	2021/06/20
	第325回 利付国債（10年）	0.8	20,000	21,329	2022/09/20
	第42回 利付国債（20年）	2.6	50,000	54,361	2019/03/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	44,419	2020/09/21

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	第48回 利付国債 (20年)	2.5	50,000	56,557	2020/12/21
	第53回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	45,419	2021/12/20
	第63回 利付国債 (20年)	1.8	50,000	57,351	2023/06/20
	第67回 利付国債 (20年)	1.9	45,000	52,542	2024/03/20
	第69回 利付国債 (20年)	2.1	40,000	47,357	2024/03/20
	第75回 利付国債 (20年)	2.1	50,000	60,078	2025/03/20
	第80回 利付国債 (20年)	2.1	58,000	69,921	2025/06/20
合 計			997,000	1,085,114	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,085,114	% 99.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,230	1.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,096,344	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2016年2月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,096,344,367円
コール・ローン等	5,669,406
公 社 債(評価額)	1,085,114,350
未 収 利 息	5,483,861
前 払 費 用	76,750
(B) 負 債	1,611,339
未 払 信 託 報 酬	1,179,339
そ の 他 未 払 費 用	432,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,094,733,028
元 本	995,568,047
次 期 繰 越 損 益 金	99,164,981
(D) 受 益 権 総 口 数	995,568,047口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,996円

- (注1) 元本の状況
 期首元本額 1,000,181,732円
 期中追加設定元本額 1,842円
 期中一部解約元本額 4,615,527円
- (注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2015年2月26日 至2016年2月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	16,264,198円
受 取 利 息	16,264,198
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,021,378
売 買 益	6,829,243
売 買 損	△ 5,807,865
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,769,745
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	14,515,831
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	76,183,690
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
(G) 計 (D+E+F)	99,164,981
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	99,164,981
追 加 信 託 差 損 益 金	8,465,460
(配当等相当額)	(51,924,068)
(売買損益相当額)	(△ 43,458,608)
分 配 準 備 積 立 金	100,842,081
繰 越 損 益 金	△ 10,142,560

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,658,145円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(51,924,068円)および分配準備積立金(87,183,936円)より、分配対象収益は152,766,149円(10,000口当たり1,534円)ですが、当期に分配した金額はありません。